



足元の土の世界を見える化 日本土壌インベントリー&e-土壌図Ⅱ

農研機構 農業環境変動研究センター
(代表：前島勇治)

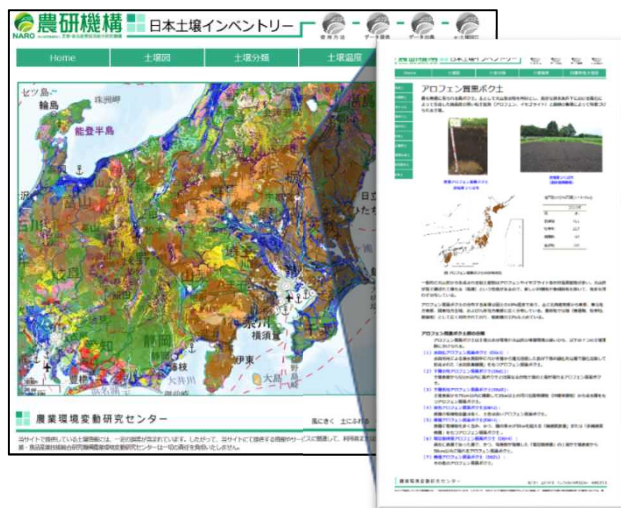
キーワード

全国土壌図、土壌温度地図、土壌分類、オープンデータ、無料アプリ

農研機構農業環境変動研究センターは、私たちの足元に広がる多様な土の世界を見える化したウェブサイト“日本土壌インベントリー (<http://soil-inventory.dc.affrc.go.jp>)”と iOS 版無料アプリ“e-土壌図Ⅱ”を2017年4月に公開しました。

主な特徴として

- ✓ わが国に分布する多様な土壌の分布状況や土壌温度を誰でも簡単にウェブ上で調べることができます。
- ✓ 農業分野の知的基盤データの核となるデジタル土壌図をオープンデータ化しました。
- ✓ 農業データ連携基盤への土壌図の提供や、環境問題など行政施策への貢献が期待されます。
- ✓ 大学・高等学校などの教育現場において自然科学分野の教材としても利用可能です。



日本土壌インベントリーの土壌図閲覧ページ と土壌の種類毎の解説ページ

土壌図上の任意の点をクリックすると、その地点に分布する土壌の種類(分類名)とその特徴などを分かり易く解説した情報が表示されます。また、デジタル土壌図をオープンデータ(CC BY 4.0)として無償提供するとともに、地図タイルも配信しており、地理院地図などと組み合わせ、独自のWebサイトの構築が容易です。



itunes.apple.com



e-土壌図Ⅱ (無料アプリ) のロゴと表示画面

スマートフォン等にインストールすることで、GPS機能による位置情報をもとに、“日本土壌インベントリー”が配信する土壌図を検索できます。PC端末が利用できないフィールドにおいても足元の土の種類を調べることが可能です。

以上、公開した土壌図は、農業への利用に加え、地球温暖化対策、環境問題の解決、身近な環境の理解などでの利用が期待されます。